

鹿児島県漁海況週報

平成24年2月2日発行(1月26日～2月1日)
第2411報【旧暦:1月4日～1月10日/月齢2.8～8.8/潮汐:中潮～長潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～カラ群島海域)

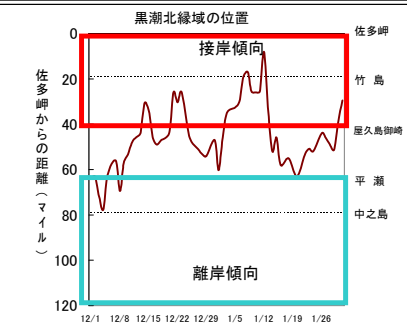
黒潮北縁域は、1月31日現在、竹島の南11マイル付近にあり、接岸している。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、1月31日現在、58マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、竹島、屋久島御崎で1.7～2.3℃昇温し、その他の海域で0.1～0.9℃降温した。
 平年比較では、竹島、甌海峡で“やや高め”、黒潮流域で“やや低め”、その他の海域で“平年並み”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.4	-0.5	-0.6	やや低め
鹿児島	16.4	-0.9	+0.1	平年並
佐多岬	17.7	-0.3	-0.4	平年並
竹島	20.7	+1.7	+1.0	やや高め
屋久島御崎	21.1	+2.3	+0.6	平年並
中之島	21.3	-0.4	-0.3	平年並
笠利崎	20.8	-0.3	-0.3	平年並
与路島	21.3	-0.1	-0.1	平年並
与論	21.3	-0.4	-0.2	平年並
甌海峡	17.4	-0.5	+1.2	やや高め

鹿児島～那覇定期客船観測は1/31～2/1
串木野～甌定期客船観測は1/31

【漁況】

○定置網

甌島海域では、クマガロ(3～10kg)が多い日で30尾、メシナ(1kg前後)が120kg/日の入網。西薩南部海域では、マルソダ(600～700g)が1.5～2トン/日、クマガロ(3～9kg)が8～20尾/日、フリ(4～5kg)が20～30尾/日の入網。鹿児島湾口大隅半島側では、週計でマルソダ(300～400g)が1トン、カクチイワシ(10cm前後)が600kg、1日のみクマガロ(2～8kg)が20尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で54統がスルメイカ、カマス、ソダガツオ主体に14トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、アカマス主体に15.7トンの入網。種子島海域では、ゴマサハ(500～600g)が100～200kg/日、スルメイカ(300g)が400kg/日の入網。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口薩摩半島側では、5～9kgサイズを10～20尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、6～7kgサイズを5～6尾/統・日の漁。

○トビウオ・ロブ・曳網

種子島海域では、大トビを45箱/統・日の漁。屋久島海域では、大トビを31～63箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ平均的漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

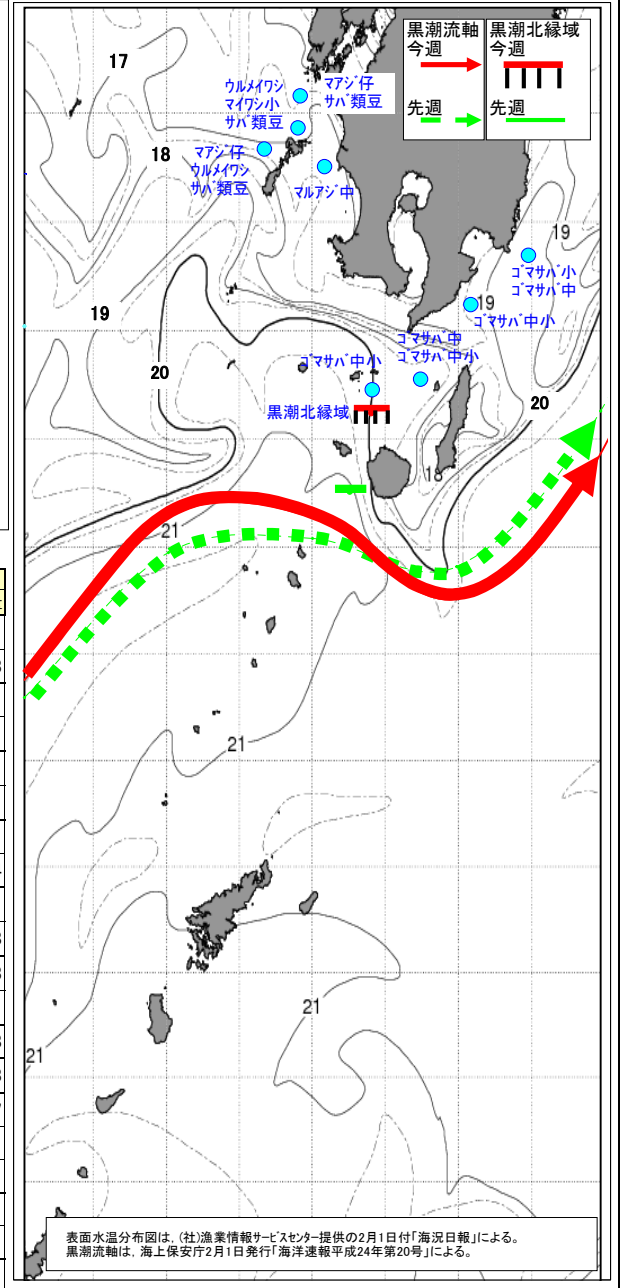
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2392報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	8	243	甌西 縄瀬 牛深沖	マシナ34 ウルメイワシ21 サハ類豆20	30.4	3	88	4	131
		中	10	161	縄瀬 串木野沖	ウルメイワシ46 マイワシ小24 サハ類豆18	16.1	4	32	7	103
	枕崎	大	3	328	都井岬	ゴマサハ小84 ゴマサハ中12	109.3	1	110	2	261
		中	11	489	馬毛島 都井岬 内之浦沖 竹島	ゴマサハ中49 ゴマサハ中小38	44.4	21	768	8	221
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	11	571			51.9	4	198	6	392	
	中	21	650			30.9	25	800	15	324	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	2	343	クサヤモロ中小52 クサヤモロ小46		171.4	3	382	2	438	
棒受網	阿久根	28	30	阿久根沖 長島	ウルメイワシ78 マイワシ小13	1.1	19	30	12	13	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	54	14		スルメイカ28 カマス17 ソダガツオ11	0.3	43	16	46	18	
刺網	阿久根	大	0	—	甌 牛深沖	キビナゴ100	0.0	59	5	33	3
		小	0	—	阿久根沖 長島		—	0	—	0	—
カツオ竿釣・海外旋網	海旋	1	166		カツオ小92 カツオ中5	165.8	1	49	1	671	
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—	
	海旋	0	—			—	1	622	0	—	
	瀬戸内	小	0	—			—	—	—	—	

○キビナゴ刺網

甌島海域では、2～3箱/隻・日の漁。鹿児島湾口大隅半島側では、2箱/隻・日の漁。種子島海域では、1～8箱/隻・日の漁。

○その他

甌島海域では、曳縄でカツオ(1.5～5kg)を多い船で30尾/日、ヨコワ(2～3kg)を多い日で60尾/隻の漁。西薩南部海域では、刺網でヒラメ(1～2kg)を多い船で15～20尾/日の漁。曳縄でサワラ(2～3kg)を多い船で10尾/日の漁。西薩南部海域では、刺網でヒラメ(1～2kg)を多い船で8尾/日、サワラ(1.5～4kg)を80kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(200～300g)を多い船で10～20kg/日の漁。鹿児島湾口薩摩半島側では、曳縄でカツオ(4kg)を多い船で10尾/日の漁。志布志湾海域では、底曳網でコウイカ(700～800g)を10kg前後/隻・日、ハモ(400～500g)を10～20kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りで多い船でメダイ(4～6kg)を60尾/日、ムツ(1～3kg)を70kg/日、ハマダイ(1～3kg)を60kg/日、ゴマサハ(700g)を50～60尾/日、メダイ(1～3kg)を20kg/日、アオダイ(800g～1kg)を60kg/日の漁。曳縄でハカツオ(2.5～3kg)を多い船で20尾/日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の2月1日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁2月1日発行「海洋速報平成24年第20号」による。